

平成 22 年度
事業計画書

財団法人 前川報恩会

I. 基本方針

当財団は、株式会社前川製作所の創設者である故前川喜作が私財 2 億円を基金として拠出し、昭和 42 年 12 月に設立されました。その後、前川正雄が先代の意思を受け継いで当財団の理事長となり、総資産約 38 億円より生じた果実を助成の原資として学術振興および社会福祉の充実を目的とする助成事業を毎年継続的に行ってきました。

昨今の長引く景気低迷により厳しい金融環境が依然続いておりますが、このような時期だからこそ、当財団としましては設立者の志を最大限に尊重し、できるだけ多くの方々にその意志を届けられるように、以下に示す具体的事業計画に基づいて事業を推進させてまいります。

II. 事業計画

1. 寄付行為第 4 条 1 号にかかる助成事業

(1) 助成対象者

広く自然科学の研究に従事する者で、①とりわけ福祉につながる自然科学の発展、特に環境・エネルギー・食糧問題等の研究に従事する者、及び②環境・社会・組織・人それぞれの相互不調和に起因するとみられる社会的病理の解明に寄与することを目的とする研究に従事する者を対象とする。

なお、選考に当たっては、上記内容について直接的な関連性の認められる研究に従事する者のみならず、より大きな社会的貢献に繋がると考えられる研究に従事する者についても広く助成対象者として、公募を行う。

(2) 助成件数及び総額

30 件程度とし、総額 1,500 万円以内とする。

(3) 募集方法

平成 21 年 4 月に開設した当財団ホームページにおいて応募を受け付けるほか、公益法人協会の共同サイト及び関連雑誌等を通じて応募を受け付けるなど、公平性の担保される方法により広く公募する。

(4) 実施時期

- ・募集期間：平成 22 年 4 月 1 日～5 月 14 日
- ・選考委員会：平成 22 年 5 月第 3 週
- ・最終決定：平成 22 年 6 月開催の理事会
- ・通知及び交付：平成 22 年 7 月中

2. 寄付行為第 4 条 2 号にかかる助成事業

(1) 助成対象者

社会福祉の発展向上のため、①心身に障害のある方々、及び②それらを援護する施

設を対象とする。

なお、助成対象施設の選考に当たっては、規模の大小に関わらず将来的にみて社会福祉の増進によりいっそう貢献すると認められるものを対象として、公募を行う。

(2) 助成件数及び総額

15件程度とし、総額500万円以内とする。

(3) 募集方法

従来どおり、各自治体からの候補施設の推薦を受け付けるほか、当財団ホームページ及び、公益財団法人協会の共同サイトや関連雑誌等を通じて応募を受け付けるなど、公平性の担保される方法により広く公募する。

(4) 実施時期

- ・募集期間：平成22年4月1日～5月14日
- ・選考小委員会：平成22年5月第3週
- ・最終決定：平成22年6月開催の理事会
- ・通知及び交付：平成22年7月中

3. 寄付行為第4条3号にかかる助成事業

該当なし。

(理由)

将来的には当該事業を行う予定であるが、より公益性の高い事業となるように実施方法の詳細について現在調査研究中である。よって、本年度は当該事業を行わない。

4. 寄付行為第4条4号にかかる助成事業

該当なし。

(理由)

将来的には当該事業を行う予定であるが、より公益性の高い事業となるように実施方法の詳細について現在調査研究中である。よって、本年度は当該事業を行わない。

以 上